

# まちかど 特派員のページ



▲草津線と甲賀駅の歴史を振り返る写真展

甲賀駅の駅舎が改築10周年を迎えるにあたり、今年7月、大原・油日・佐山各自治振興会・甲賀市観光協会・甲賀駅を育てる会の有志により実行委員会が結成されました。実行委員会の皆さんには、「10周年」が記

地域に愛され、守られる甲賀駅  
JR草津線甲賀駅が改築されて10周年を迎えるにあたり、「甲賀駅改築10周年記念事業実行委員会」が立ち上がり、イベントの準備に尽力されたと聞き、取材に伺いました。

## 甲賀駅改築10周年記念イベント開催

イベント開催までの道のり

念式典のみで終わるのではなく、高齢化が進む中、地域の手で守られている甲賀駅や公共交通の大切さを、さらに理解し親しんでもらいたいという思いがあり、多くの方々に参加できるイベントを企画されたそうです。また、準備を進める中で、地元企業の方々からの理解と協力を得られたことは、開催への大きな推進力となったそうです。さらに、各自治振興会の振興委員や観光協会のスタッフの皆さんから、前日準備や当日運営など、イベント開催に向けた惜しみない協力を得られたことや、当日の設営準備には少年野球チームの皆さんが手伝いに駆けつけてくれたことが、イベント成功への活力となったこと。

賑わいを見せた甲賀駅

イベント開催日の11月3日は晴天に恵まれ、甲賀忍玉太鼓団の太鼓演奏によるオープニングの後、式典が開催されました。各来賓からの祝辞では、甲賀駅のこれまでの



▲多くの人々で賑わう甲賀駅前

歴史や、今後まちづくりの拠点となることへの期待や、また、利用者の増加への課題などが話されていました。その後ステージではバルーンショーや演奏などが披露され、お楽しみ抽選会、餅つきなどのふるまい、地元産品の模擬店や体験コーナーなどが多数ありました。家族連れなどで一日中賑わいを見せたこの日、参加者は延べ1200人を超えました。また、草津線各駅で要望の多い「COCA」設置への署名活動も行われ、多くの方々署名されています。普段は乗降客や送迎の車などが通り過ぎるだけの駅前ですが、このように人々が集まって活気づくことにより、地域づくりが活性化されるのだと、改めて感じた一日でした。

# 地域市民センター 東西南北



▲会場内で乗馬体験する子どもたち

## 『こやまDEプリマ in Autumn』今年も元気に開催! [信楽地域市民センター]

今年は一から作る餃子作り教室、防災セミナー講座をはじめ、新鮮野菜、手作り小物や雑貨・スイーツなど30ブースが出店。乗馬体験コーナーでは、サラブレッドに乗馬できるだけでなく餌をあげることもでき、「わあ。にんじん食べた」「ツヤツヤしている」と子どもたちは大喜びでした。また、隣接する会館内では、お茶席コーナーをはじめ、地域の方々の書道・陶芸・生け花などの作品や保育園児による可愛い絵画作品の展示もあり、来場者のみなさんは文化の秋を満喫されていました。

子どもたちの安全を守るスクールガード腕章をリニューアル  
甲南中部自治振興会では、交通安全・犯罪防止のさらなる充実をめざし、児童の登下校時の安全・安心を見守るスクールガードの腕章をリニューアルしました。子どもと地域の大人が顔を合わせ、声を掛け合うことはコミュニケーションにも繋がります。学校・家庭・地域が「見守りのサイン」を発信することで、次世代を担う子どもたちが安心して健やかに育ってくれることを願っています。



▲黄色地に黒文字で印刷された腕章

## ちびっ子力士、はっけよい! [綾野地域市民センター]

10月21日、綾野小学校で「すもう大会」が開催されました。

大会では、全校児童が学年別・男女別の優勝をめざします。運動場で各学年が代表を決める予選を行い、全校が見守る中、歴史のある土俵で決勝戦が行われました。

自分より体格の大きい子を力強く押し出す場面や、がっぴり四つで5分以上も続き水入りとなる場面をはじめ、見ごたえのある好取り組みが数多く繰り広げられ、大いに盛り上がる大会となりました。



▲迫力ある決勝戦

## 今年もやったよー干し柿作り [山内地域市民センター]

さわやかな秋晴れの10月31日、自治振興会主催でこの事業の為に地域で結成された渋がき隊と、ボランティアの方々や地域おこし協力隊あわせて18人で地域の渋柿を収穫しました。今年も例年に比べ数こそ少ないものの、実は大きく立派なものばかりでした。この事業は獣害対策の一環として5年前から毎年取り組んでおり、11月2日には、近年はあまり家庭ではなくなった干し柿作りを、山内公民館において地域の方々20人と「あーでもない、こーでもない」と言いながら和気あいあいとされていました。皆さんがこの記事を読まれる頃、おいしい干し柿ができて上がります。



▼干し柿作りの様子